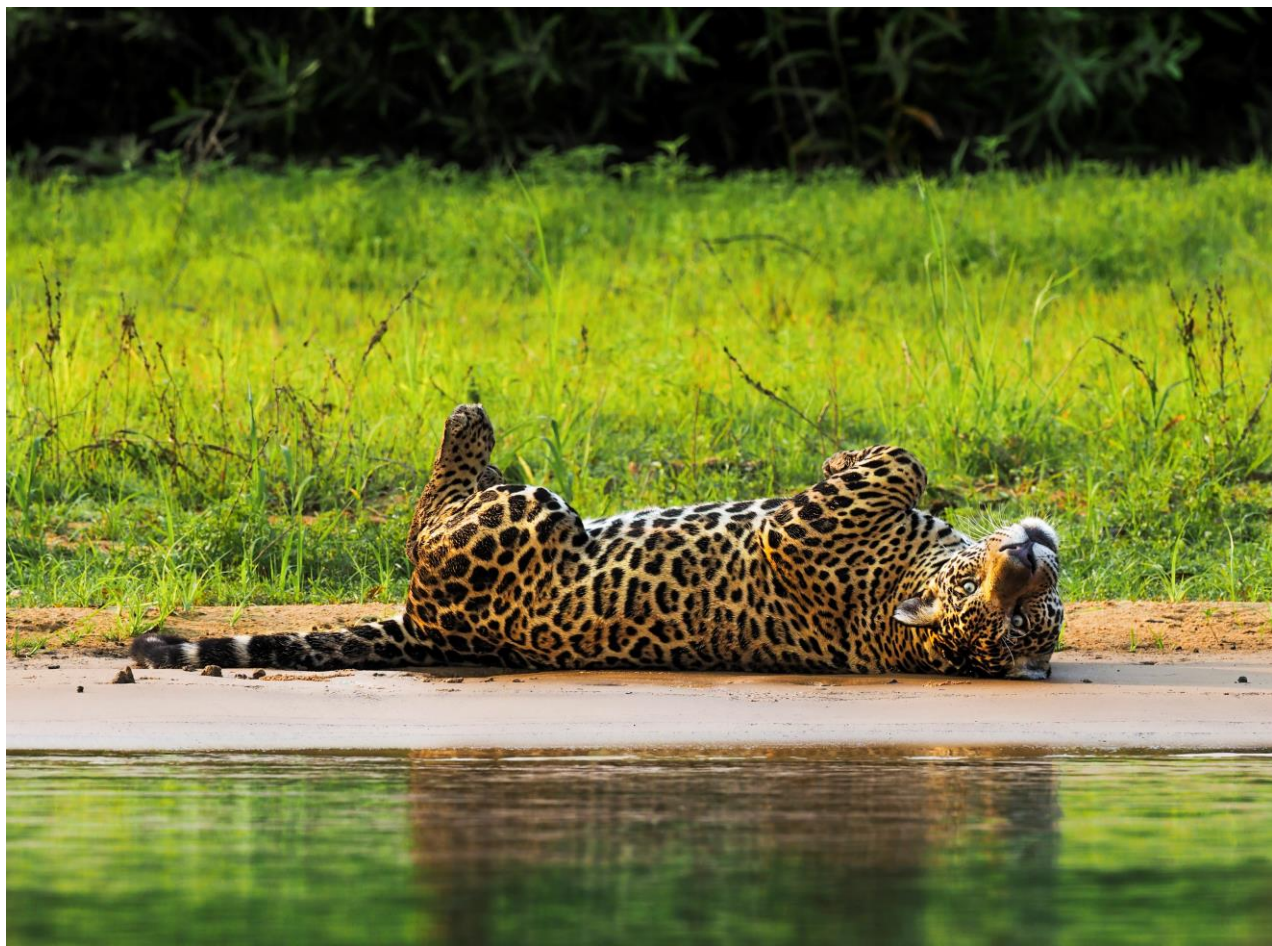


岩合光昭写真展
PANTANAL

パンタナール
清流がつむぐ動物たちの大湿原

2022年6月4日(土)－2022年7月10日(日)



ジャガー ©Mitsuaki Iwago

TOP MUSEUM

東京都写真美術館
TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM

153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内
Yebisu Garden Place, 1-13-3 Mita Meguro-ku Tokyo 153-0062
TEL 03-3280-0099 FAX 03-3280-0033
www.topmuseum.jp

動物写真家・岩合光昭の本格的野生動物ドキュメンタリー写真展

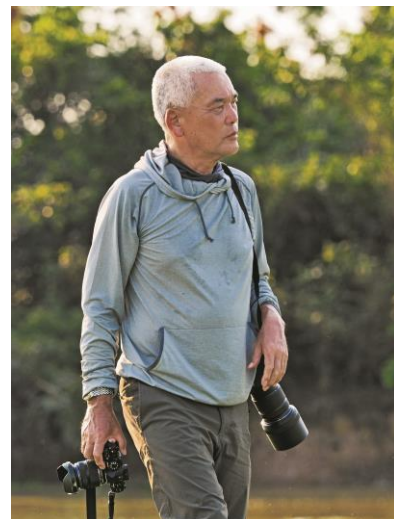
南米大陸中央部に位置する世界最大級の熱帯湿地、パンタナール。大部分はブラジルに広がり、一部がボリビアとパラグアイにまたがります。そのスケールは日本の本州の広さに匹敵し、ブラジル側の大半が「パンタナール保全地域」として世界遺産に登録されています。そして雨季と乾季でドラマチックな変化を見せるこの世界でも希有な大湿原は、多彩な野生動物が息づく世界屈指の生命の宝庫とも呼ばれています。本展は、世界的に著名な動物写真家・岩合光昭が、このパンタナールで撮影取材した作品による、野生動物ドキュメンタリー写真展です。多種多様な生き物たちの生態をご覧ください。

作家プロフィール

岩合光昭 | Mitsuaki Iwago

1950年東京生まれ、動物写真家。野生動物の息吹を感じるその写真は、世界的に高く評価されている。半世紀以上続けているネコの撮影にも力を入れ、2012年、NHK BSプレミアム「岩合光昭の世界ネコ歩き」が放送開始。『どうぶつ家族』『ネコライオン』『かびばら』『こねこ』『パンタナール』『虎』他、著書多数。2019年「ねことじいちゃん」、2021年「劇場版 岩合光昭の世界ネコ歩き あるがままに、水と大地のネコ家族」で映画監督をつとめる。

岩合光昭 オフィシャルサイト <https://iwago.jp/>



© Machi Iwago

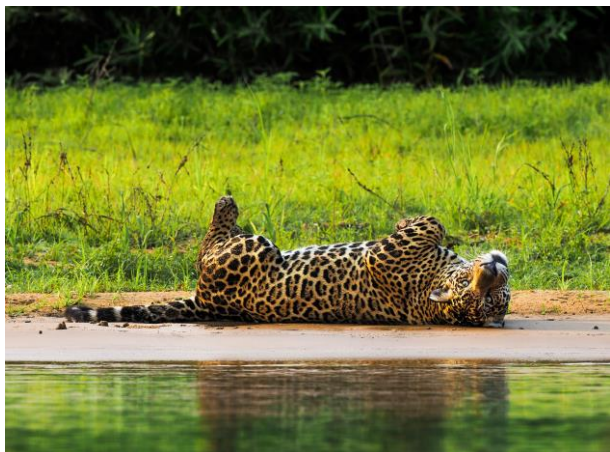
見どころ

岩合光昭の真骨頂、野生動物の生態に迫る作品が100点以上

岩合光昭は、1986年に『ナショナル ジオグラフィック』誌の表紙を飾ることになった際、編集者から最も興奮する場所として「パンタナール」という言葉を聞き、いつか訪れたいと願っていました。後年になってようやく念願叶い、2015年から3年半の期間に5回にわたる「パンタナール」撮影取材を決行した岩合は、ジャガーをはじめ、オオカワウソ、パラグアイカイマン、カピバラ、アメリカバク、オオアリクイなど、多種多様な野生動物たちの生態に迫り活写しました。本展覧会では、この取材で撮影された迫力ある100点以上の作品により、清流がつむぐ生命の輝きを展示いたします。ネコ写真の作品で世に知られる岩合光昭の真骨頂ともいえる野生動物ドキュメンタリー写真をご覧ください。

世界最大級の熱帯湿地「パンタナール」に息づく生物多様性

南米大陸中央部に広がる世界最大級の熱帯湿地、パンタナール。本州の広さに匹敵するほどの壮大な湿地の大半が「パンタナール保全地域」として世界自然遺産に登録されています。10月頃から半年ほどは雨季で、川が氾濫して総面積の8割程が水没してしましますが、5月頃になると乾季を迎えて水が引き、ところどころ川や池に水を残す以外は、草原へと姿を変えるのです。そして、この世界でも希有な大湿原は、12種類の生態系を有し、多彩な野生動物が息づく世界屈指の生命の宝庫です。岩合光昭の2メートルを超える大サイズを含む作品群により、その生き活きとした生物多様性をご覧ください。



***メインビジュアル** ①ジャガー



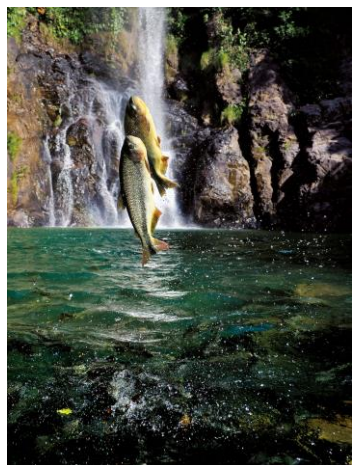
②カピバラとウンタイランチョウ



③スマレコンゴウインコ



④フサオマキザル



⑤ピラプタンガ



⑥パラグアイカイマン

- 本リリース内で使用している図版をデータにてご用意しています。

○画像申請フォーム：<https://tayori.com/f/iwago-pantanal/> より申請ください。

○画像申請メール：①ご所属 ②貴媒体名 ③掲載予定時期 ④希望画像を記載のうえ、

E-mail：iwago_pantanal-pr@kyodo-pr.co.jp プレス担当（田中）までご連絡ください。

* 図版をご掲載の際は、必ずコピーライト表記 ©Mitsuaki Iwago をお願いします。

* 本展覧会告知以外での図版の無断掲載はご遠慮ください。また、トリミング、文字掛け等の加工はできません。

関連イベント

岩合光昭スペシャルトーク

日 時：2022年6月25日（土）①11：00～ ②14：00～（各回30分前開場）

会 場：東京都写真美術館 1階ホール（各回先着150名様）

料 金：無料

※トーク終了後にサイン会を実施いたします。詳しくは公式サイトをご確認ください。

※①11:00～ ②14:00～の回ともに、当日10時より1階総合受付にて整理券を配布します。番号順入場、自由席。

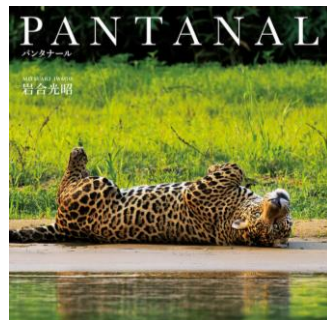
※諸般の事情により変更することがございます。あらかじめご了承ください。

写真集

岩合光昭写真集 『PANTANAL』

世界的動物写真家 待望のワイルドライフ作品集

タテ267×ヨコ264ミリ／168頁／3,300円（税込）／株式会社クレヴィス



開催概要

展覧会名 岩合光昭写真展 PANTANAL パンタナール 清流がつむぐ動物たちの大湿原

主 催 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館

企画制作 株式会社クレヴィス

会 期 2022年6月4日（土）－7月10日（日）32日間

会 場 東京都写真美術館 地下1階展示室

〒153-0062 東京都目黒区三田 1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内

電 話 03-3280-0099 www.topmuseum.jp

開館時間 10:00-18:00（木・金は20:00まで）入館は閉館30分前まで

休館日 毎週月曜日

観覧料 一般 800円、学生 640円、中高生・65歳以上 400円

※小学生以下及び都内在住・在学の中学生、障害者手帳をお持ちの方とその介護者（2名まで）は無料

※本展はオンラインによる日時指定予約を推奨します。詳細はホームページ等をご参照ください

問合せ

○本展プレス担当（共同PR株式会社）：田中（たなか）※ 報道・媒体関係者様のお問合せに限らせていただきます

E-mail：iwago_pantanal-pr@kyodo-pr.co.jp

- 本リリースに関するお問い合わせは、本メールアドレスへお問い合わせください。

- 本リリース内で使用している図版をデータにてご用意しております。上記までお問合せ頂くか、P. 3 記載のダウンロードフォームへご申請ください。

東京都写真美術館

TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM

〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内

展覧会担当：関、遠藤

TEL：03-3280-0099／FAX：03-3280-0033

※事業は諸般の事情により変更することがございます。あらかじめご了承ください。